

南アジア4カ国 週次マーケットレポート

【株価指数の推移】※…現地通貨ベース

		終値	前週比
インド	S&P・BSE500種指数	10,789.44	2.62%
スリランカ	スリランカ コロンボ 全株指数	7,096.06	-0.13%
パキスタン	カラチ 全株指数	23,673.77	2.61%
バングラデシュ	ダッカ総合株価指数	4,781.36	-1.56%

(出所：ブルームバーグ)

【為替(対円)の推移】

		終値	前週比
インド	インドルピー	1.8570	1.48%
スリランカ	スリランカルピー	0.8566	0.91%
パキスタン	パキスタンルピー	1.1510	0.26%
バングラデシュ	バングラデシュタカ	1.5459	0.25%

(出所：ブルームバーグ)

【各国の市況・トピックス】

4日、世界銀行は「南アジア経済フォーカス」を発表、「南アジアは今後も世界で最も急速に成長する地域」という予測を示しました。同地域の2015年の経済成長率は7%でしたが、2016年はこれを上回り7.4%に上昇する見通しです。高成長はサービス産業の発展や消費の拡大、投資の増加によって達成されるとしています。南アジア諸国は総じて中国への経済依存度が低いことから、同国の経済減速懸念の高まりを発端とした資金流出に見舞われていないこともポジティブな要因の一つとされています。

【インド】

世界銀行によると、GDP成長率予測は2015年が7.5%、2016年が7.8%と、南アジアの牽引役であり続けるとされています。原油価格の低迷によるインフレ圧力の低下、堅調な海外からの直接投資などに支えられますが、土地収用法などの改革プログラムやインフラ投資プロジェクトの遅れ、貿易収支の悪化や地方の賃金上昇ペースの鈍さがリスクになるとされています。

【スリランカ】

世界銀行によると、GDP成長率予測は2015年が5.3%、2016年が5.6%となっています。

サービス産業の伸長や公的機関就業者の給与増加による消費の拡大が成長に寄与するとされています。通貨安が物価上昇圧力になりますが、2015年の平均インフレ率は1%程度と予想されています。また中国への輸出依存度が低いため、同国の景気後退による影響は限定的とされています。

6日、スリランカと日本の首脳会談が行なわれ、「公海における航行の自由を重視」し、関係を強化することで合意しました。全方位外交を掲げた新政権の今後の政策に注目が集まります。また同日、2019年までの開業をめざし、スリランカ初の都市鉄道計画が進展中と報じられました。

【パキスタン】

世界銀行によると、GDP成長率予測は2015年が4.2%、2016年が4.5%と緩やかながらも成長ペースが加速していく見通しです。テロや内政リスクなどを抱えていましたが、国内情勢には落ち着きが見られています。今後、財政再建や経済構造改革への積極的な取り組みが期待されています。同国は、中国・パキスタン経済回廊計画(CPEC)のように比較的中國との結びつきが強いですが、IMFからの融資によるインフラ設備投資など、国際社会全体との関係性を重視する姿勢も見せており、外部環境に左右されにくい経済構造への転換が期待されています。

【バングラデシュ】

世界銀行によると、GDP成長率は2015年、2016年ともに6.5%とインドに続く高い成長が予想されています。

バングラデシュの総輸出額に占める中国の比率は2.3%程度しかありません。また、資本市場も規制が多く、外国人投資家の参加が少ないため、今般の金融市場の動揺の影響をほとんど受けませんでした。

当資料のお取り扱いにおける注意

当資料はアストマックス投信投資顧問株式会社が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当資料は、信頼できると判断した情報に基づいて作成していますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。当資料中に記載している内容、数値、図表、意見等は資料作成時点のものであり、今後予告なく変更することがあります。当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆ないし保証するものではありません。

信託財産に生じた利益および損失は、すべて受益者の皆様に帰属します。投資信託の取得のお申込みに当たっては、販売会社から目論見書等をお渡しいたしますので、必ず内容をご確認のうえ、お客様ご自身でご判断くださいますようお願い申し上げます。

投資信託は、預貯金や保険契約にはあたりませんので、預金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。

南アジア4カ国 週次マーケットレポート

【株価指数の値動き】〔期間：2015年6月1日～2015年10月9日、現地通貨ベース〕

(出所：ブルームバーグ)



—インド—



—スリランカー—



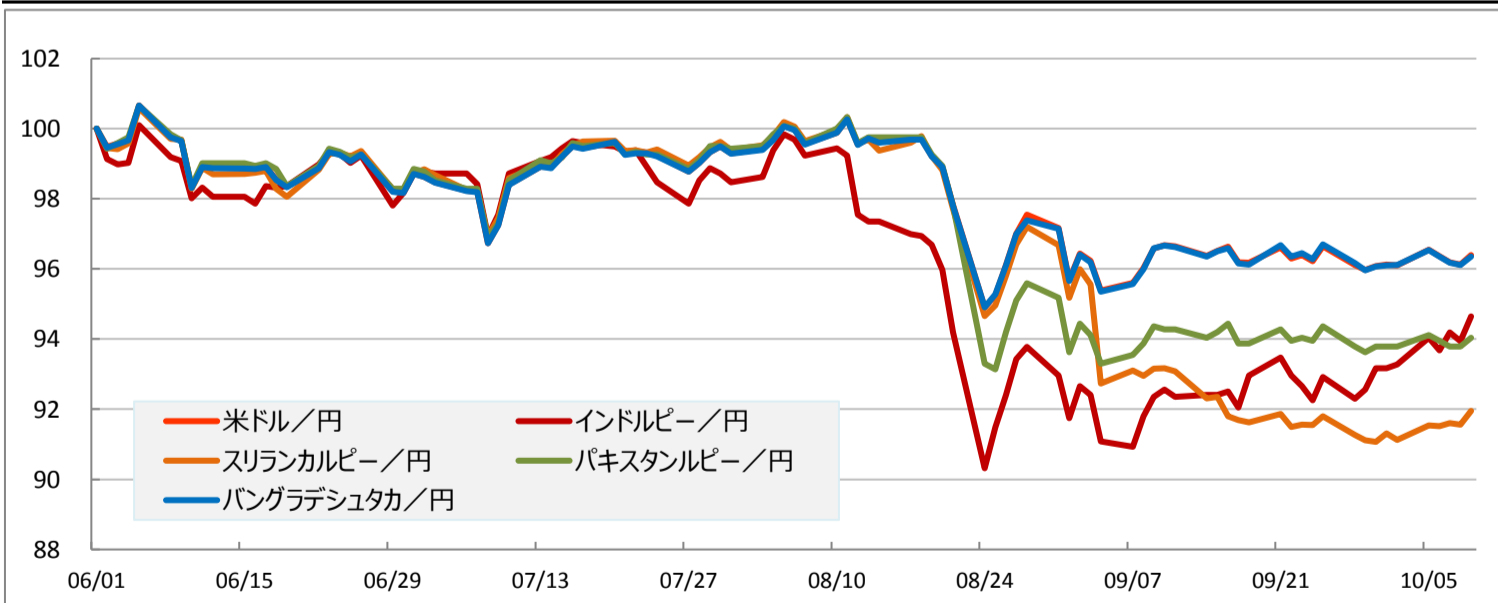
—パキスタン—



—バングラデシュ—

【為替の値動き】〔期間：2015年6月1日(基準日)～2015年10月9日、基準日を100として指数化〕

(出所：ブルームバーグ)



当資料のお取り扱いにおける注意

当資料はアストマックス投信投資顧問株式会社が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当資料は、信頼できると判断した情報に基づいて作成していますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。当資料中に記載している内容、数値、図表、意見等は資料作成時点のものであり、今後予告なく変更することがあります。当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆しない保証するものではありません。

信託財産に生じた利益および損失は、すべて受益者の皆様に帰属します。投資信託の取得のお申込みに当たっては、販売会社から目論見書等をお渡しいたしますので、必ず内容をご確認のうえ、お客様ご自身でご判断くださいますようお願い申し上げます。

投資信託は、預貯金や保険契約にはあたりませんので、預金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。

南アジア4カ国 週次マーケットレポート

投資信託の主なリスク

投資信託は、主に国内外の株式や債券、その他の有価証券等を投資対象としますので、組入有価証券等の価格の下落や、組入有価証券等の発行会社の倒産や財務状況の悪化、為替の変動等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。したがって、ご投資家の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。また、投資信託は預貯金とは異なります。運用の結果としてファンドに生じた利益および損失は、すべて受益者の皆様に帰属します。

投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、投資市場、投資対象国などが異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資にあたっては目論見書や契約締結前交付書面等をよくご覧ください。

お客様にご負担いただく主な費用

ご投資いただくお客様には以下の費用をご負担いただきます。

- 申込時に直接ご負担いただく費用……申込手数料 上限3.78% (税抜き3.50%)
- 換金時に直接ご負担いただく費用……信託財産留保額 上限0.5%
- 投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用……信託報酬 上限2.376% (税抜き2.20%)
 - ※一部のファンドについては、運用成果等に応じて実績報酬をご負担頂く場合があります。
 - ※ファンド・オブ・ファンズの場合は、ファンドの投資対象とする投資信託証券の信託報酬等が別途かかります。
- その他費用……上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。
当該費用は運用状況等により変動しますので、事前に料率、上限額等を示すことができません。

上記に記載しているリスクや費用項目は一般的な投資信託を想定しています。

費用の料率につきましては当社が運用するすべての投資信託のうち最高の料率を記載しています。手数料の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間などに応じて異なりますので、表示することができません。投資信託に係るリスクや費用は、各投資信託により異なりますので、ご投資に当たっては、目論見書や契約締結前交付書面をよくご覧ください。



〒141-0022 東京都品川区東五反田2-10-2 東五反田スクエア5階
商号等： アストマックス投信投資顧問株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第387号
商品投資顧問業者 農経(1)第21号
加入協会： 一般社団法人投資信託協会 / 一般社団法人日本投資顧問業協会
一般社団法人 第二種金融商品取引業協会 / 日本商品投資顧問業協会

当資料のお取り扱いにおける注意

当資料はアストマックス投信投資顧問株式会社が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当資料は、信頼できると判断した情報に基づいて作成していますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。当資料中に記載している内容、数値、図表、意見等は資料作成時点のものであり、今後予告なく変更することがあります。当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆ないし保証するものではありません。

信託財産に生じた利益および損失は、すべて受益者の皆様に帰属します。投資信託の取得のお申込みに当たっては、販売会社から目論見書等をお渡しいたしますので、必ず内容をご確認のうえ、お客様ご自身でご判断くださいますようお願い申し上げます。

投資信託は、預貯金や保険契約にはあたりませんので、預金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。